

# SWRブリッジ

**87シリーズ**  
2GHz~18GHz



87シリーズ SWRブリッジは、精密で高い方向性を持ち、SWRや反射損失の測定に適しています。終端器を内蔵し、全帯域にわたり計算式から算出できる確度を提供します。

検波する前のRF出力を増幅することにより、極低レベルのSWR測定に使用できます。反射信号の位相と振幅は、RF出力端に保たれているので、ネットワークアナライザ計測システムによる正確な位相比較にも使用できます。

- 38dBの方向性
- 精密型GPC-7の測定端コネクタ
- 基準終端器を内蔵

## 規格

形名	87A50	87A50-1
周波数範囲	2GHz~18GHz	
挿入損失	6.5dB (公称値) 9dB (代表値) (入力端から測定端まで、18GHzにおいて)	
方向性	35dB	38dB
確度*	0.018 ± 0.32 ρ <sup>2</sup> (2GHz~3GHz) 0.018 ± 0.23 ρ <sup>2</sup> (3GHz~4GHz) 0.018 ± 0.015 ρ <sup>2</sup> (4GHz~18GHz)	0.013 ± 0.32 ρ <sup>2</sup> (2GHz~3GHz) 0.013 ± 0.23 ρ <sup>2</sup> (3GHz~4GHz) 0.013 ± 0.015 ρ <sup>2</sup> (4GHz~18GHz)
最大入力電力	0.5W	
測定端コネクタ	GPC-7	
入出力コネクタ	N (f)	
寸法・質量	73 (W) × 52 (H) × 29 (D) mm (コネクタを除く)、≤340g	

\*ρ: 測定反射係数

# CM方向性結合器

**MP520シリーズ**  
25MHz~1700MHz



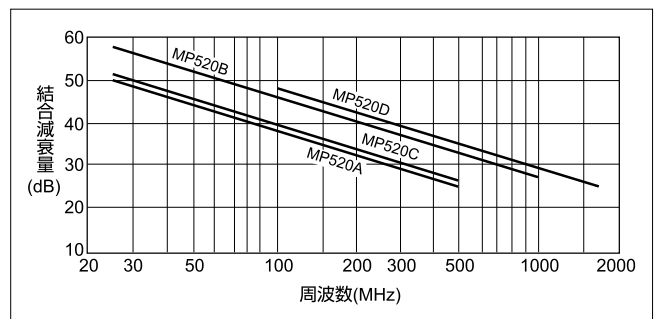
MP520A

MP520シリーズ CM方向性結合器は、VHF、UHF帯の同軸き電線を通過する基本波電力およびスプリアス電力の測定に使用できます。また、空中線系の定在波比 (VSWR) の測定にも使用できます。

- 通過電力、スプリアス電力の測定に

## 規格

形名	MP520A	MP520B	MP520C	MP520D
周波数範囲	25MHz~500MHz	25MHz~1000MHz	25MHz~500MHz	100MHz~1700MHz
特性インピーダンス	75Ω (NC型コネクタ)		50Ω (N型コネクタ)	
結合減衰量	100MHzで約38dB	100MHzで約46dB	100MHzで約40dB	1000MHzで約28dB
方向性	≥20dB			
終端抵抗器	50Ω、VSWR: ≤1.07			
最大許容電力	200W			
動作温度範囲	0~45℃			
寸法・質量	98 (W) × 56 (H) × 26 (D) mm、≤400g			
付属品	同軸コード (S-5DWP・5D-2W・S-5DWP)、1m: 1本 終端抵抗器 (50Ω): 1個			



結合減衰量特性